

回覧

形原地域学校協働本部だより

NO. 18

形原みらい工房

～形原の学校と地域の未来を考える～

2025.11.25

形中くらふとフェア蒲郡 2025 で PR

形原中ブース



形中生ボランティア



ロープリース展示コーナー



ロープリースワークショップ



鑑賞中の市長さん

10/25(土)・26(日)、「くらふとフェア蒲郡 2025」に形原中生のボランティア 32名が参加し、県内外から訪れるお客様に形原のロープを PR しました。今年で3年目の活動です。

『ロープ御守を販売するコーナー』では、生徒たちが休み時間に手作りした御守を販売しました。「私たちが形原のロープで作った御守です！いかがですか。」とお客様に声をかけ、120個完売することができました。

『ロープリース展示コーナー』では、中学1年生が授業で作った作品を展示。お客様から「年々素敵な作品が増えていますね。毎年作品を見るのを楽しみにしています。」とうれしい声をいただきました。生徒が、自分たちの作品をお客様に「海岸で拾った貝で作りました。」などと説明する姿もみられました。

『ロープリースのワークショップ』では授業で作った経験を活かし、生徒が小さなお子さんに貝殻などのつけ方を優しく教える姿がみられました。

今回、参加した多くの生徒が、「小さいお客様が嬉しそうにリースを作っている姿を見て、自分も楽しかった！」と感想を述べていました。自分が楽しいだけでなく、周りの人が楽しんでくれることが自分の喜びとなっている生徒たちに成長を感じました。

また、人とのかかわりを大切にし、ふるさとを愛する心が育っていることを実感できる活動だと思いました。

形小
6年

形北
6年

修学旅行で使うナップサックをつくろう！



形原小と形北小の6年生は、地域ボランティアのみなさんを講師にお招きして、修学旅行で使うナップサック作りを行いました。

5年生から使い始めたミシンですが準備に苦戦し、ボランティアのみなさんに助けていただきながら、ミシンの糸を準備し、ナップサックを縫いました。

ボランティアのみなさんから「まち針の使い方いいね」「綺麗に縫ってるよ」「手際がいいね」などのお褒めの言葉をかけていただきました。ミシンの授業サポートをありがとうございました。

子どもたちは、手作りのナップサックを背負って、修学旅行を楽しんで来ました！

形北
2年

町探検ですてきなお店を見つけよう

10/7(火)・9(木)の2日間、形北小2年生が、町の素敵なお店を発見するために探検に行きました。

お店の方にインタビューをしたり、お仕事の体験をさせていただきました。子どもたちは「今度はおうちの人と買い物に行くよ」「お店の秘密を聞けたよ」「お客様にも話を聞けた！」などの声があがりました。



子どもたちの安全の為にボランティアで参加してくださった保護者のみなさまありがとうございました。

形中

子ども会青空まつりにボランティアで参加

9/28(日)、蒲郡市民会館で行われた「子ども会青空まつり」に形中生3名が応援スタッフとして参加しました。

当日だけでなく企画段階から前日準備も積極的に参加し、運営スタッフと共に活躍してくれました。ジュニアリーダーや常任理事の方からも褒めていただき、イベントもスムーズに行うことが出来ました。参加した生徒は、「子どもたちが楽しそうで良かったです」



「またボランティアしたいです」と話していました。